



吉田小中学校は、
コミュニティ・スクール

第29号 発行者：吉田小中学校コミュニティ・スクール

(令和6年12月25日)

第2回コミュニティ・スクール運営協議会を開催しました

第2回学校運営協議会が令和6年11月19日に開催されました。馬場会長、植松校長、土岐校長の近況を交えた挨拶のあと、これまで学校が地域と共に行った「フラワー大作戦」「子ども夢会議」「地域の方によるあいさつ運動」「読み語りグループによる読み聞かせ」等の活動紹介がありました。また、“吉田地域ならではの”の「吉田おうえんたい再出発式」や「太子講（吉田在住の大工さんの会）の皆様による奉仕活動」の紹介もあり、今年も地域の方々に支えられながら、子どもたちが成長していることを実感しました。次に小学校部



会、中学校部会に分かれ、それぞれ「学校評価（中間評価結果）」についての説明がありました。

【小学校】では、中町教頭から学校評価中間

アンケート結果の説明を行いました。特に、学力向上や心の教育の進捗状況について説明がなされました。その後、学力向上についても話題となり、現状の課題などについて意見交換を行いました。今後も研究授業などを通して子ども

たちの学習意欲が高まるような授業ができるよう、取組を進めていくことをお伝えしました。また、教員の働き方改革についても、組織全体として取り組むことが大切とのご意見をいただきました。【中学校】では、藤家教頭から学校評価中間アンケート結果をもとに、家庭学習の取組状況や課題、生徒の睡眠時間や食習慣などの実態、職員の時間外勤務の状況や業務改善の取組などが報告されました。また、朝食を食べない生徒の現状や課題、部活動に所属していない生徒への手立てについて議論しました。その後、「地域から見た、吉田小・中学校の課題とそれに対する手立てについて」というテーマで、2つのグループに分かれて熟議を行いました。「地域でどのような子どもを育てたいか」「そのためにどのような手立てができるか」について、それぞれのグループで意見を出し合い、グループ発表後、最後に全体で意見交換を行いました。



「誰にでも積極的に挨拶ができる子」「自分でしっかり考えて行動・判

断ができる子」「自分をしっかり表現できる子」「郷土愛を持った子」に育ってほしいといった意見が出されました。その手立てとして、「他校との交流や異学年交流、外国の方との交流など、外部との交流を増やす」「地域をめぐる活動を充実させ、地域を知る・学ぶ機会を増やす」といった意見が出されました。今回の熟議で出た意見を参考にしながら、今後も地域に開かれた学校づくりを推進していき、地域と学校が一体となった取組を充実させていきたいと思ひます。



◆太子講ボランティア 9月22日(日)◆

吉田地区の職人さんの集まりである「太子講」には2年ごとにお世話になっています。今年は、17名の職人さんに来校いただき、吉田小中学校の備品製作等をしていただきました。小学校には、教室黑板前の補助台や新聞ラックなどを、中学校には、中庭のベンチや整地用のトンボを製作していただきました。大切に使用させていただきます。太子講の皆様、本当にありがとうございました。



★吉田小中合同体育大会 10月20日(日)★

今年度も小中合同で体育大会を開催しました。小中合同スローガン「絆をつなげよう 最高の体育大会～にこにこ笑顔で、全力で楽しくやろう～」を掲げ、赤組と青組に分かれて小学生と中学生が一致団結して総合優勝を目指しました。当日は快晴のもと、小学生の元気の良い団体演技や応援合戦、中学生全員によるダンスの披露、親子競技、小中合同の団体競技など、心に残る体育大会となりました。来賓、保護者、地域の方から、児童生徒が元気に、そして笑顔で取り組む姿を褒めていただきました。



♪吉田中文化発表会 10月30日(水)♪

「絆をつなげよう～最高の文化発表会～」というテーマで、各学年の総合的な学習の時間の発表、合唱コンクールなどがありました。今年も、小学校5・6年生が見学に来てくれました。最後は、1年生がNHK合唱コンクール曲「マイバード」を披露しました。また、特別支援学級によるさつまいも販売や、体育館と3階ホールで各教科等で取り組んだ学習の成果が展示されました。当日は、たくさんの保護者の方にご来場いただき、生徒にとって日頃の取組を見ていただく文化発表会となりました。



🌸吉田フラワー大作戦 11月6日(水)🌸

今年も「生き生き吉田会」のご協力でフラワー大作戦を行いました。小学生が実行委員を務め、用意したパンジーの苗を小学生と中学生の縦割り班に会員の方々に加わっていただき、一緒にプランターに植え替えました。学校でしばらく育てた後、日頃お世話になっている地区の事業所等に届けることができました。



●子ども夢会議 11月10日(日)●

当日は、「嬉野市教育の日」にあわせて、小中学校ともにふれあい道徳授業参観があり、授業参観後は、小学校の体育館で「子ども夢会議」が行われました。講師の小原健史さん(佐賀嬉野バリアフリーセンター理事長)に、小学3年生から中学3年生を対象に、「老若男女誰でも楽しめる嬉野温泉をめざして!」というテーマで、自らの体験談を交えながら、嬉野市のバリアフリーへの取組などについてお話をいただきました。

